

Orange Smile project



作者：末本 学（一宮市支部）
作品名：「能面般若」（2023作品展、工芸の部）
コメント：1日に少しずつ、約半年をかけて作り上げました



新年挨拶

愛知県身体障害者福祉団体連合会

会長 加賀 時男

愛知県知事 大村 秀章

活動報告

第62回愛知県身体障害者福祉大会

あま市で開催

高浜市で第55回「作品展」開催

愛知県身体障害者福祉団体連合会活動

街頭キャンペーン実施など

入会案内

オレンジスマイルプロジェクト

賛助会員

慶 春

一般社団法人
愛知県身体障害者福祉団体連合会

会長 加賀 時 男



あけましておめで
とうございませう。
会員並びにご家
族の皆様におかれ
ましては、輝かしい新年をお迎えの
こととお慶び申し上げます。また、
昨年中は本会の運営並びに事業の推
進に格別のご理解とご協力をいただ
き厚く御礼申し上げます。

昨年5月にはコロナ感染症が2類
から5類に移行し、注意を払いなが
らも今までと同じように行事を開催
することができました。7月のハイ
キング大会、9月の高浜市での作品

新春を迎えて

愛知県知事 大村 秀 章



あけましておめで
とうございませう。
新たな年が、県
民の皆様にとりま

して素晴らしい1年となりますよ
う、心からお祈り申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染
症が5類感染症へ移行し、アフター
コロナへの動きが加速する中、安心
な日常生活を取り戻し、社会経済活
動を回すための取組をオール愛知一
丸となって進めてまいりました。

そうした中、昨年は、「新たに「も
のけの里」が開園した」「ジブリパ

展、設楽町でのカラオケ交流会、10
月のカローリング交流大会、12月の
あま市での福祉大会と会員の皆様と
一緒に事業できる喜びを感じまし
た。また、障害者週間に伴う街頭キ
ャンペーンについても支部の皆様にご
協力いただき、心から感謝申し上げ
ます。

さて、今年4月から改正障害者差
別解消法が施行され、事業者による
合理的配慮の提供が義務化されま
す。また、愛知県では障害者差別解
消推進条例及び手話言語の普及及び
障害の特性に応じたコミュニケーション
手段の利用の促進に関する条例
の一部改正が昨年の9月定例愛知県
議会において成立するなど、共生社
会に向けて一歩ずつ進んでいます。

しかし、株式会社社恵の運営する障
「ク」を始め、国内最大のスタート
アップ支援拠点「STATION AI」
や「愛知国際アリーナ」の整備を着
実に推進するとともに、2026年
の愛知・名古屋アジア・アジアパラ
競技大会に向けた準備をしっかりと
進め、愛知を更なる「飛躍」へと導
く1年とすることができました。

また、国に先駆けて取り組んだ
「少子化対策パッケージ」や、本県
独自の「休み方改革プロジェクト」
など、時代の流れを見極めながら、
愛知が「ファースト・ペンギン」と
なり、様々な取組に果敢にチャレン
ジした1年でもありました。

世界は、グローバル化やデジタル化の
加速度的な進展、SDGs実現に向けた
潮流など、大きく変化をしています。

害のある人のグループホームにおい
て、利用者から過剰な食材費を徴収
していた件など、まだまだ障害者へ
の理解、心のバリアフリーが進んで
いないことも事実です。障害者に対
する理解促進を深めるために、当事
者である私たちも継続的かつ積極的
に障害者福祉のために行動すること
が大切です。

そのためには、一人でも多くの障
害者が愛身連に集い、粘り強く行動
していかなければなりません。昨年
は愛身連を離れていた豊橋市身障会
が戻ってきてくれ、一緒に活動でき
る喜びを感じました。しかし、各身
障会では会員の高齢化、役員の成り
手不足など課題は山積みです。会員
の皆様には、会の組織強化に向け、
今までの経験を活かし、知恵を絞

こうした変化に的確に対応し、将来に
わたり、愛知が成長を続けていくた
めには、何より、愛知を支える「人づく
り」が重要となります。

今年も、日本の未来を形づくるビ
ジプロジェクトを着実に進めるとも
に、新時代を担う人材の育成・発掘に
力を注ぎ、「日本一元気なあいち」の
実現を目指してまいります。

今年3月には、ジブリパーク最大
のエリアである「魔法の谷」が開園
し、フルオープンを迎えます。ま
た、10月には、「STATION AI」
がいよいよ開業します。世界中か
ら、最先端の技術・サービス、人材
を愛知に呼び込み、新たなイノベー
ションを次々と創出することで、更
に人材が育ち集まってくる、そうし

り、積極的な取り組みを引き続きお
願いいたします。

また、障害当事者団体が社会に貢
献できることとして取り組んでいる
「オレンジスマイルプロジェクト」
の啓発についてもご協力をお願い
いたします。

愛身連といたしましては、今まで
以上に関係機関や各団体と連携し、
すべての障害者が安心して暮らして
いける社会を目指してまいりますの
で、本会の活動に一層のご理解とご
協力をいただきますよう重ねてお願
い申し上げます。

新しい年が、皆様にとりまして明
るく希望に満ちた年となりますこと
を心からお祈り申し上げます。新年のご
あいさつといたします。
2024年元旦

た人材の好循環を生みだし、更なる
愛知の成長につなげてまいります。

もちろん、こうした取組とあわ
せ、社会インフラ整備や農林水産業
の振興、教育、女性の活躍、医療・
福祉、感染症対策、環境、雇用、多
文化共生、防災・交通安全、東三河
地域の振興など、県民の皆様の生活
と社会福祉の向上にも力を注いでま
います。

引き続き、県民の皆様すべてが豊
かさを実感できる「日本一住みやす
い愛知」、すべての人が輝き、未来
へ輝く「進化する愛知」の実現を目
指し、全力で取り組んでまいります
ので、一層のご理解とご支援をお願
い申し上げます。
2024年元旦

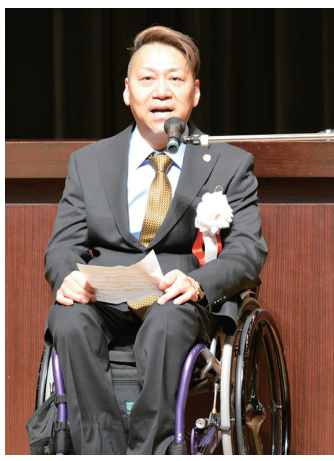
第62回愛知県身体障害者福祉大会
歴史のまち あま市で開催

12月3日(日)、あま市美和文化会館において愛知県内から約500名が参加し第62回愛知県身体障害者福祉大会を開催しました。



愛知県身体障害者福祉大会の様子

始めに、あま市身体障害者福祉協会の吉田会長が開催地代表挨拶、加賀会長が式辞を読み上げました。その後、あま市の村上浩司市長、後藤哲哉市議会議長、服部章平市社会福祉協議会長から、温かい歓迎のお言葉をいただきました。



あま市身体障害者福祉協会 吉田会長



加賀会長



村上あま市長



大村知事

表彰では、身体の障害を克服して自立更生し他の模範となる方、身体障害者の更生を援護し功績のあった61名と、本会の事業に協力し功績のあった1団体へ愛知県、愛知県社会福祉協議会、愛知県身体障害者福祉団体連合会から表彰状、顕彰状、感謝状が授与されました。

また、来賓祝辞として、大村秀章愛知県知事、長坂康正衆議院議員、石塚吾歩路愛知県議会議員、小木曾史人

愛知県議会議員、吉田和裕愛知県社会福祉協議会専務理事に挨拶をしていただきました。
議事では、大会決議と大会スローガン・宣言が満場の拍手で採決されました。

栄えある表彰を受けられた方々のお名前は次のとおりです。
愛知県知事表彰 11名

- ▼自立更生者 3名
佐藤健次(豊田市)、三浦速男(西尾市)、森山宏樹(知多市)
- ▼更生援護功労者 8名
佐伯美佐香(一宮市)、矢野昭男(半田市)、鈴木たか子(碧南市)、間瀬記坂(安城市)、岡本忠孝(知多市)、廣瀬英子(北名古屋市)、山本みゑ子(弥富市)、水島武繼(あま市)



愛知県知事表彰 あま市 水島さん(右)

愛知県社会福祉協議会会長顕彰 18名

- ▼自立更生者 9名
伊藤正也(一宮市)、榊原勝彦(豊川市)、山本恵一(豊川市)、佐藤百合江(西尾市)、鈴木教治(西尾市)、岩月仁(高浜市)、太田良治(清須市)、岩本文寛(北名古屋市)、大野晃照(あま市)

- ▼更生援護功労者 9名
桑田英子(碧南市)、川越雄一(西尾市)、山本忠典(蒲郡市)、庵キミ子(稲沢市)、森義和(田原市)、林利勝(阿久比町)、安久太一(東浦町)、原田稔(設楽町)、田中康子(愛難聴)
- 愛知県身体障害者福祉団体連合会会長表彰** 32名・1団体
- ▼自立更生者 18名
砥上哲治(岡崎市)、早川鉦二(岡崎市)、山本映子(岡崎市)、大岩フエミ(一宮市)、河本和子(一宮市)、鈴木みつゑ(豊川市)、三宅ふさ子(豊川市)、岩瀬照美(西尾市)、山崎守章(西尾市)、山崎紀子(西尾市)、大脇允(東海市)、奥田菊代(東海市)、木村圭子(清須市)、大橋達也(あま市)、與語多恵子(長久手市)、山田和子(大口町)、佐藤みち子(飛鳥村)、野村美雪(愛難聴)

- ▼更生援護功労者 14名
小西幸三(岡崎市)、稲野峯代(一宮市)、深見由紀子(碧南市)、梅村幹夫(豊田市)、清水弥生(豊田市)、今井泰(稲沢市)、岩本幸代(稲沢市)、竹内猛(稲沢市)、古市桂子(新城市)、村雲よね子(新城市)、柴田勝正(知立市)、小林忠勝(田原市)、伊藤良子(北名古屋市)、伊藤穂子(設楽町)
- ▼本会協力団体 1団体
NDK株式会社

大会開催にあたり、多大なるご協力をいただきましたあま市、あま市社会福祉協議会及びボランティアの皆様にご心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。来年度は田原市で開催します。

**絵画や書道など力作152点
高浜市で第55回「作品展」開催**

9月9日(土)～10日(日)、高浜市やきものの里かわら美術館・図書館において第55回愛知県身体障害者作品展を開催しました。

8日の搬入後、審査員(鈴木敏春氏、西村正幸氏、垣尾良平氏、愛身連加賀会長、高浜市身障会 石川会長)による審査会を開催し、12点の優秀な作品を決定しました。

2日間の開催期間には、多くの方にお越しいただき、「素晴らしい作品ばかりですね」「こんなに多くの作品が展示されていてすごいですね」とのお声をいただきました。

10日には優秀な作品に対して表彰式を行い、吉岡高浜市長、杉浦高浜市議会議長、岸上高浜市社会福祉協議会長、小野谷中日新聞社会事業団事務局長にご出席いただき、プレゼンターを務めていただきました。受賞者の皆さんへは賞状と盾をお渡しいたしました。

おめでとうございます！



《表彰者の皆様》(敬称略)

★最優秀賞

・高浜市長賞

・高浜市議長賞
・高浜市議会議長賞

・高浜市議長賞

・愛知県社会福祉協議会長賞

・写真の部 中嶋哲夫 (西尾市)

・高浜市社会福祉協議会長賞

・手芸の部 豊田綾美 (一宮市)

・愛知県身体障害者福祉団体

連合会長賞

工芸・陶芸の部 富田松男

★優秀賞 中日新聞社会事業団賞

・絵画の部 岩月 仁 (高浜市)

・書道の部 小林眞朗 (一宮市)

・写真の部 山本貞夫 (高浜市)

・手芸の部 竹本都美子 (弥富市)

・工芸・陶芸の部 柄澤美英子 (岡崎市)

★審査員特別賞

・絵画の部 山本文浩 (大口町)

・絵画の部 大谷直雅 (清須市)

開催にあたり、多大なるご協力を

いただきました高浜市、高浜市社会

福祉協議会、

高浜市身体障

害者福祉協会

の皆様にお礼

申し上げます。

来年度は瀬

戸市で開催予

定です。多く

の方の出席を

お願いしま

す。

す。



**《文化芸術から多様性を感じよう
アートでわくわく♡心の出会い展》**

作品展で高浜市長賞を受賞された高木博康さんが所属する扶桑町ボランティア団体「笑夢」が主催する作品展に第55回作品展の優秀作品を展示しました。こちらでも多くの方に受賞作品をみていただくことができました。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

熱唱「カラオケ交流会」

設楽町においで開催

9月24日(日)、設楽町にある「つぐグリーンプラザ」において「カラオケ交流会」を開催しました。

コロナ5類移行後とはいえ、感染予防も行いながら安全に行うことができました。

また、当日はご多忙の中、土屋浩設楽町長、村岡周作設楽町社会福祉協議会長にご臨席いただき、祝辞をいただきました。

土屋町長には、サプライズで因幡晃の「わかってください」を歌っていただきました。上手な歌声に、会場には大きな拍手が沸き起りました。

その後、36名の参加者の皆さんは、熱く元気な歌声を会場に響き渡らせました。

素晴らしい歌声で表彰されたのは次の皆様です。(敬称略)

優 勝 光部菊男(田原市)

優 勝 光部菊男(田原市)

優 勝 光部菊男(田原市)

優 勝 光部菊男(田原市)

優 勝 光部菊男(田原市)

優 勝 光部菊男(田原市)

優 勝 光部菊男(田原市)

優 勝 光部菊男(田原市)

優 勝 光部菊男(田原市)

優 勝 光部菊男(田原市)

優 勝 光部菊男(田原市)

優 勝 光部菊男(田原市)

優 勝 光部菊男(田原市)

優 勝 光部菊男(田原市)

優 勝 光部菊男(田原市)

優 勝 光部菊男(田原市)



カラオケ交流会の様子

特別賞 村松勇三(設楽町)

曲名「風雪ながれ旅」

おめでとうございます。

最後に、開催にあたり多大なるご協

力をいただきました設楽町、設楽町社

会福祉協議会、津具カラオケ愛好会、

設楽町身体障害者福祉協会の皆様へ

お礼申し上げます。

来年度は東海市で開催予定です。

例年とは違い、平日での開催となりま

すが皆様のご参加をお待ちしております。

スポーツの秋

カローリング交流大会開催

長久手市杖ヶ池体育館

10月8日(日)、「第5回カローリング

交流大会」を長久手市杖ヶ池体育館

で開催しました。

7支部から12チームが参加し、1

チーム3人の対抗戦で1試合6イニ

ングを3試合行い、優勝目指して熱

い戦いが繰り広げられました。

3連覇がかかった安城デンパーク

チームに、どのチームがストップを

かけることができるのか、大会の見

所となりました。

各コートでは、投球によって、ジェット

ローラが右の方へ曲がったり、思ったよ

りも滑ってコースアウトになったり、悪戦苦闘しているチームもありました。一方で、相手チームのジェットローラをはじめ飛ばしてポイントを決めると、雄叫びを上げ、喜びを分かち合っていました。

そして、豊田市支部のライズチーム(56点)とミライチーム(40点)が巧みな試合運びで勝利した結果、優勝・準優勝を果たし、3連覇を阻まれた安城デンプークチーム(34点)は惜しくも第3位となりました。上位3チームの選手には、表彰式で金・銀・銅メダルが授与されました。



競技の様子

一打全方 熱戦グラウンド・ゴルフ大会

11月12日(日)、令和5年度愛知県身体障害者グラウンド・ゴルフ大会が幸田町大日蔭グラウンド・ゴルフ場において開催されました。参加者は他地区の方とチームを組み、交流を深めながらも、一打一打に全力を傾け自分の持っている力を出しました。熱戦の中、優秀な成績を収められたのは次の皆さんです。

- 〈青コース・男性の部〉
優勝 細川光男 (西尾市)
準優勝 中村民夫 (豊田市)



- 〈青コース・女性の部〉
優勝 桐畑武子 (知多市)
準優勝 松谷昌子 (一宮市)
第3位 稲嶋フサ子 (知立市)
第4位 北川喜和 (あま市)
第5位 高井登喜子 (安城市)
第6位 山口寿枝子 (美浜町)
- 〈黄コース・男性の部〉
優勝 岡本忠孝 (知多市)
準優勝 早川幸太郎 (岡崎市)
第3位 山口 隆 (美浜町)
第4位 水島武繼 (あま市)
第5位 杉浦昇市 (安城市)
第6位 太田隆司 (美浜町)
- 〈黄コース・女性の部〉
優勝 森下とし子 (新城市)
準優勝 星野美智子 (蒲郡市)
第3位 日野昭江 (豊川市)
第4位 西村やよい (新城市)
第5位 大岩幸子 (蒲郡市)
第6位 山口全代 (豊橋市)

一人でも多くの方に 街頭キャンペーンを実施

〈障害者週間〉

12月3日(日)から9日(土)までの障害者週間にあわせて、各地の当事者団体等では様々な取り組みが行われました。活動の内容は、上部団体の日本身体障害者団体連合会のホームページに紹介されていますのでぜひご覧ください。

本会での取り組みは、所属支部がそれぞれの地域で街頭キャンペーンを行いました。

まず、障害者週間を知っていただくことを目的に、一人でも多くの県民が手に取りやすい障害者週間のデザイン入り啓発用ポケットティッシュを配ったり、市役所や社会福祉協議会などの窓口にかけている箱から自由に取っていただきました。

その中で、あま市支部の吉田会長は12月6日(水)あま市立秋竹小学校(写真)を、12月7日(木)愛西市立佐屋中学校、他2校で、福祉実践教室において、障害者週間の普及啓発を行いました。



あま市立秋竹小学校

地域の学校では、視覚障害や聴覚障害、下肢障害などを持つ児童・生徒とふれ合う機会がほとんどないため、障害について知らないまま大人になる人が多いと思います。

大人になってから知るよりも、子どものうちから障害について学ぶことのほうがはるかに「共生社会」実現の近道ではないでしょうか。

お互いが理解しあえる社会に！

第10回身体障害者 安全運転競技大会を開催

10月30日(月)、愛身連の賛助会員であり、オレンジスマイルプロジェクトにも参加していただいている一般財団法人城西福祉会様が主催している「身体障害者安全運転競技大会」が4年ぶりに開催されました。

今回は、愛身連から加賀会長と高橋前副会長が参加をしました。

久しぶりに行った50問ある学科問題には参加者の皆さんも「難しい」と頭を捻っていらっやいました。回答の解説では、「そうなんだ」「〇だと思っ」など一喜一憂する声が上がっていました。



身体障害者安全運転競技大会の様子

ました。

午後は技能テストが行われ、8の字スラローム、縦列駐車などコースに出て実践で点数を競いました。

最後は成績発表が行われ、高橋前副会長は技能で3位、加賀会長は学科で3位、技能で優勝をし、大変喜んでいました。

楽しく法令を学び、技能の再確認ができる競技大会に、参加者の皆さんも大満足でした。



加賀会長と高橋前副会長(右)

第25回日身連中部ブロック 身体障害者相談員研修会が開催

11月8日(水)～9日(木)にかけて、コロナ禍で中止が続いていた中部ブロック身体障害者相談員研修会が4年ぶりに岐阜県の大垣フォーラムホテルで開催されました。

中部ブロック管内の各県及び政令指定都市から約100名の方が参加し、1日目は、「孤独・孤立対策について」として、内閣官房孤独・孤立対策担当室古居直高主査と、「障害者差別解消法改正」～障がいのある人もない人も

ともに生きる」として、岐阜県障がい者差別解消支援センターの北嶋勉センター長、今村留美広域専門相談員のお二人に講演をしていただきました。

相談員の皆さんは、2コマの講演を聞き、相談員としての知識を深めました。2日目は現地研修で水の都であり歴史ある大垣市について学びました。

愛知県からは10名の相談員の方が参加し、熱心に研修会に臨んでいました。また、久しぶりに他県の相談員の方と会い交流を深めました。

来年度は福井県で開催されます。多くの相談員の方の参加をよろしくお願いたします。



研修会の様子

感謝状をいただきました

10月21日(土)に名古屋市東文化小劇場で、あいちアール・ブリュット展10周年記念式典・公演が行われ、加賀会長が出席しました。

式典では、あいちアール・ブリュット展で活躍している作者や、アート雇用されている作者、あいちアール・ブリュット展に貢献している団体等に対し愛知県から感謝状が贈呈されました。その中に愛身連も含まれ感謝状を受け取りました。

記念公演では、迫力ある演奏や美しい音色にのせたダンスで、第2次世界

大戦時に生き残ることが出来た東山動物園の2頭のゾウの話しを鑑賞しました。

翌22日(日)は、名古屋市中区にある鯉城ホールで、新型コロナウイルス感染症対策における協力団体等への感謝状贈呈式に、加賀会長が出席しました。

新型コロナウイルス感染症対策に貢献した団体、事業者、個人へ謝意を表すために愛知県から感謝状が贈呈され、愛身連も感謝状を受け取りました。

第2部では、大村愛知県知事、長谷川愛知県新型コロナウイルス感染症対策本部医療専門部会長、柵木愛知県医師会会長が壇上上がり、「With A fter コロナ時代への展望と課題」としてシンポジウムが開催されました。



加賀会長

ご協力ありがとうございました 赤い羽根共同募金

10月1日から12月31日まで、第77回共同募金運動が全国一斉に展開されました。

各支部におきましては、図書カードやクオカード、そして募金バッジを購入していただきました。

図書カード 5枚
クオカード 23枚
募金バッジ 58個
寄付金 4,811円

「ご協力ありがとうございました」共同募金の詳しい使いみちについては、「赤い羽根データベース」はねっとで見ることが出来ますのでぜひご覧ください。
<https://hanet.takahane.or.jp>

受賞者おめでとう！

《第41回東海テレビひまわり賞》

◆石川健一(岡崎市)
※東海テレビひまわり賞は、身体の不自由を克服して自立し、社会に参画して他の模範となって活躍している身体障害者を顕彰し、広く地域における障害者を励ますとともに、一般の理解を深め、社会福祉の向上と増進に寄与することを目的としたです。

《第38回障害者による 書道・写真全国コンテスト》

〔写真部門〕

◆銀賞
高須秀峯(西尾市)
作品名「航跡」
銅賞
中嶋哲夫(西尾市)
作品名「車いすダンス」
牧原和敏(東栄町)
作品名「アートの丘の音楽隊」

※1,174点(書道部門941点、写真部門233点)うち携帯フォートの部(84部)の応募があり、それぞれの部門で審査会が行われ、厳正な審査で決定しました。

会長・副会長の 会議等出席状況

【8月】《加賀会長》23日(水)ADFと愛知県との懇談会(WEB)
 【9月】《加賀会長》5日(火)アジパラ アクセシビリティガイドライン検討会(WEB)、15日(金)あいちオールブリ ュット障害者アーツ展クラシックコンサ ート
 《松崎副会長》8日(金)愛知県障害者 虐待防止・差別解消推進協議会
 【10月】《加賀会長》14日(土)特別全 国障害者スポーツ大会愛知県選手団 結団式、17日(火)福祉の店オープンイ ングセレモニー、21日(土)あいちアールブ ャリユット展10周年記念式典講演、22日 (日)コロナ感謝状贈呈式、24日(火) 弱視児童通学移動支援ヒアリング、30 日(月)身体障害者安全運転競技大会
 《加藤副会長》13日(金)愛知県障害 者施策審議会専門部会、25日(水)愛 知県障害者施策審議会障害福祉計画 等策定ワーキンググループ
 【11月】《加賀会長》10日(金)アジパラ アクセシビリティガイドライン検討会 (WEB)、13日(月)日身連臨時評議 員会(WEB)、15日(水)愛知県視覚 障害者福祉大会、23日(木)ADFフォ ーラム、29日(水)県社協理事會(WE B)・福祉大会専門委員会(WEB)
 【12月】《加賀会長》5日(火)東海テレ ビひまわり賞顕彰式、21日(木)全スポ 選手選考委員会、22日(金)愛知県社 会福祉大会
 《加藤副会長》22日(金)愛知県障害 者施策審議会

第4期参加者募集中! オレンジスマイルプロジェクト

第4期オレンジスマイルプロジェクト はヘルプマークを付けている人、困つて いる人を「ヘルプします」とアピールするプ ロジェクトです。オレンジスマイルプロジェ クトに参加することによって、手助けが 必要な人への意識も高まります。ぜひ、 プロジェクトに参加して、ヘルプできる時 は困っている人を助けましょう。

オレンジスマイルプロジェクトについ ては愛身連のホームページ<https://ashinren.or.jp/>を確認ください。

《新規参加法人》(敬称略)
 ・NPO法人花音
 ・関谷醸造株式会社
 ・ふくはび愛知
 《新規参加者》(9月以降) (敬称略)
 ・今泉吉人 (設楽町)
 ・村松しげ子 (設楽町)
 ・山口 健 (岡崎市)
 ありがとうございます。
 共によりよい社会を目指しましよ う。

随時募集中
 自動販売機による清涼飲料水の販売
Asahi
 アサヒ飲料販売株式会社
 エコキャップ回収運動支援中!
アライエ株式会社
 目指そう社会貢献・確立しよう循環型社会

自動車に関する技術を身につける支援
 国内の全ての生命保険会社が加入
一般財団法人 城西福祉会
一般社団法人 生命保険協会 愛知県協会

金属・樹脂加工お任せください。
tel-mic.co.jp
 「ものづくりのエンターテイナー」

障害者手帳をお持ちの方を対象
碧南市身体障害者福祉協会

中小企業のベストパートナー
愛知県信用保証協会

三河安城名産 いずみ庵本店
いずみ庵

すべての人に簡単健康習慣を
PAREM inc
 美容・健康・リカレント

奥三河の清らかな水と土が育んだ酒
ほうらいせん
 関谷醸造株式会社

空き缶等のごみの清掃活動
安城市 ボランティア23

ハードにみえて じつはソフトです
株式会社松本美枝

名古屋市信用保証協会
名古屋信用保証協会
 お電話でのお相談は 052-212-3011

神谷明文法律事務所
神谷明文法律事務所
 愛知県安城市御本町11-17 ☎ 0566-72-7281

こころ訪問介護ステーション
株式会社大晴

家族を守ろううちの防災
アンリク株式会社

安心・安全で快適な道路空間を提供
NDK株式会社

「できない」を「できた」へ変える
ku=nel Advertising
 Design & Web / Print On Demand 株式会社 クーネル

社協だよりを発行しています。
社会福祉法人 田原市社会福祉協議会
 市民のみなさまと一緒に、困っている人への支援を心掛けて、笑顔でつながっている暮らしのまちづくりを行っています。

「福祉のまちづくり」の実現
社会福祉法人 知多市社会福祉協議会
知多市身体障害者福祉協議会

防災セット販売
MIYABI WORKS

障がい者就労支援
特定非営利活動法人 岡崎市障がい者福祉団体連合会
 事業所

循環型社会の構築を目指して
舞日邦
 障がい者自立支援事業
Kanon
 特定非営利活動法人 花音

ケアサポートマッチングサービス
ふくはび愛知

一般財団法人 城西福祉会

〒462-0021 名古屋市北区成願寺 2-6-19
 TEL:052-912-3946 FAX:052-913-0130
 HP:<http://www.josai.or.jp> Mail:info@josai.or.jp

自動車練習コース貸出 身体障害者手帳をお持ちの方は無料となります。
 時間：9時～17時(最終受付16時) 定休日：月曜日、夏期及び年末年始

身体障害者安全運転競技大会を実施しております
 道路交通法の学科テストや運転技能コンテストを行い安全運転意識の向上を図ります。優秀者には賞品を、また参加者全員に記念品を用意しております。5月と10月に実施しておりますので、ご興味のある方はご連絡ください。

参加資格：愛知県在住の身体障害者手帳をお持ちの方
 場所：城西福祉会 募集定員：各15名 **参加費無料・昼食付き**

アクセスマップ

①中切町5の信号を斜め左方面の側道へ
 ②突き当りを右折
 ③県道202号線(堤防道路)に合流

城西福祉会

愛身連の活動を応援する賛助会員ご加入のお願い

愛身連を応援して下さる賛助会員を随時募集中です。

◆賛助会員会費

◎団体会員

一口 年間 10,000円

◎個人会員

一口 年間 2,000円

※何口でもお申込みいただけます。

◆賛助会員特典

◎機関紙「愛身連」の送付(年3回)。

◎当団体のホームページの賛助会員ページに掲載(団体名からリンク付)

◎各種事業のご案内

《新規賛助会員のご紹介》

(敬称略)

・ 関谷醸造株式会社

北設楽郡設楽町にある日本酒の製造会社です。代表銘柄は「蓬莱泉」や「明眸」です。

・ ふくはび愛知

サービスを提供する訪問介護事業所と訪問介護サービス利用者様をつなげるマッチングサービスを行っています。

ご入会ありがとうございます。

愛身連を支えてくださっている賛助会員の皆様

自動車に関する技術を身につける支援



国内の全ての生命保険会社が加入



麺を通じ活動を応援



オフィスの課題を全てサポート



食を通して人と社会へ貢献



自動販売機による清涼飲料水の販売



広告デザイン / ホームページ・印刷



回覧による事業収益



辛い!! うまい! もう一本! 幻の手羽先



まちの未来をおもしろく



家族を守るおうちの防災



循環型社会の構築を目指して



ハードにみえて じつはソフトです



クリーンな環境を実現するパートナー



思いやりの心で製品を作っています



想像から創造へ! 発想を形へ!



安心・安全で快適な道路空間を提供



奥三河の清らかな水と土が育んだ酒



ケアサポートマッチングサービス



個人会員(敬称略) (5口) 杉山信子、忠内園子 (1口) 石川恵美子、横川幸代、田島春子、浅妻奈々子

愛身連編集部

発行人 加賀 時男
編集長 江口 康彦

発行所
一般社団法人 愛知県身体障害者福祉団体連合会
〒461-0011
名古屋市東区白壁1-50 愛知県白壁庁舎内
TEL052-228-8505 FAX052-228-8506
<https://aishinren.or.jp/>

<編集協力>

- 愛知県障害者社会参加推進センター
- 愛知県身体障害者相談員協議会
- 愛身連ソーシャルメディア推進室
〒461-0011
名古屋市東区白壁1-50 愛知県白壁庁舎内
TEL052-228-8505 FAX052-228-8506
メールでのお問い合わせは
info@aishinren.or.jp